



持続可能な開発目標(SDGs)に貢献する森林・林業・木材産業③

気候変動・温暖化による台風等の巨大化、令和2年7月豪雨をはじめとする災害が問題視されています。環境問題への取り組み姿勢はますます重要視されています。

今回はSDGsの取り組みの「何の項目がSDGsに具体的に関わってくるのか」についてそれぞれ項目ごとの概要について解説していきます。

森林・林業・木材業者におけるSDGsへの取り組み方

● 持続可能な森林経営

持続可能な生産・経費形態の確保を謳うとともに林業・木材産業の成長産業化に向けて進められている施業の低コスト化等の**技術革新が伴うものをいいます。**

● 素材産業や木材製品製造の現場

労働力不足の問題が顕在化しており、従業員の定着のため**労働環境の整備や女性参画の促進**が重要となります。その具体的な施策や今後進めるのに必要な計画が取り組みとなります。

● 木材利用

建築等で利用する場合には炭素の貯蔵につながるとともに、他の材料に比べて製造や加工に要するエネルギーが少ない。木質バイオマスは**再生可能エネルギー**として枯渇性の化石燃料の使用を減らせるので、その数値や目標等を明確にすることも取り組みのひとつとなります。

● きのこと、ジビエ等

森林資源を活用する組織は**持続的な形の食料生産に貢献する**ことが期待される。木材事業社としては、異業種との連携により取り組めるものがあれば、こういった食料・食材・についての話も取り組み内容となり得ます。

● 森林空間を活用する取組

観光での活用を含め、**新たな産業による雇用創出や都市に農村との交流による地域活性化に繋がる**と期待。森林セラピーや企業の研修等、企業労働環境の改善にも貢献する内容も取り組みとして捉えられます。森林空間を癒しの空間として、普及することも重要な位置づけとなります。

「多様化する森林との関わり」

■森林資源の利用に関わる取組

持続可能な材料として森林資源利用の取組の裾野も拡大しています。

①建築物における木材利用の拡大

- 低層住宅・低層非住宅建築物・中高層建築物の木造化や内装木質化の動き
- 商業施設や福祉施設等で木材利用 例) オフィスで木材家具、店舗外装木材利用
- 他材料と比較し建設時の環境負荷・コスト低減にもつながる点に着目した木造化
- 中高層建築物の木造化・木質化を進める様々な技術開発 CLT(直交集成板)



②木質バイオマスエネルギー

- 木質バイオマスエネルギーの利用 (木材チップや木質ペレット等を利用)
- CO₂排出量削減の為、食品、化学工場等でも木質バイオマスボイラーなどを導入
- 集荷・加工等が必要なことから、地域の経済や働く場所の創出にも貢献



■森林空間の利用に関わる取組

①観光・レジャー

- 工場視察・里山住験・バイオマス発電施設・プレカット工場・等



②健康

- 各地域で取り組む生活習慣病等の疾病予防・健康づくりに森林空間活用する動き
- 森林を研修や保養で使い、従業員の意欲向上、チームワーク強化や健康増進



③ワーケーション

- テレワーク活用し、環境の良い地方で仕事を行うワーケーションの取組が始動
- テレワークと森林整備活動を組み合わせた合宿や、サテライトオフィスの開設



「今後の課題と関係者の役割」

■SDGs からみた林業・木材産業の役割との課題

森林所有者に再生林の意欲を持ってもらうことが課題だと日本政府は考えています。

① 合法性や持続可能性に配慮した木材の調達

- SDGs への関心の高まりが、木材を利用する側における持続可能性への問題意識につながり、**施工業者に加え発注者からも木材の合法性とともに持続可能性を問う動きが強まっています。**
- **木材の合法性の担保に当たっては、「合法伐採木材等の交流及び利用の促進に関する法律」(クリーンウッド法)に基づく合法性等の確認によるデューデリジェンスが重要となります。**
- 合法伐採木材や持続可能性の確認を求める傾向は更に強くなっていくものと考えられ、適切なサプライチェーンを通じ、持続可能な木材調達の構築が求められています

②林業従事者の安全確保

- 安全で動きやすく魅力ある職場づくりを進めること

③女性参画

- 女性従事者は機械化の進展等を背景に、伐木・造材・集材従事者においては増加
- 女性従事者の雇用が全従事者の作業環境改善の契機とし、定着率の向上を目指す

■森林・林業 木材産業を支える関係者の役割

①企業・個人の役割

- 企業は、社員に対して、企業としての取り組みを明確にし、SDGs への取り組み内容を明確にしなければなりません。個人としての社員は、内容を理解し、一丸となって取り組んでいくことが求められます。周知徹底や意識づけが重要です。

②大学等の教育研究機関の役割

- 木材を扱う設計士など、木材を扱える技術者の育成
- 企業・地方公共団体に SDGs の意識向上やその実績を企画提案する人材育成
* **市場性・ビジネス性に欠けた提案とならない様、地域に根差した企業が自ら人材育成に力を入れる必要があります。**

③地方公共団体の役割

- 移住者や企業の受け入れに地域の受け皿づくりを含め、多様な主体の結節点として、ますます役割を果たしていくことが期待されています。
流通事業者からマネジメント提案することで、空き家・相続等の情報も得られる。